

被爆70周年 記念事業

「アオギリにたくして」 上映会&ピースライブ開催

●日時 2015年7月26日(日)
●会場 石川県文教会館ホール
●参加 約450名



毎年夏、金沢市卯辰山・玉兎ヶ丘の「平和の子」像前に平和を願う多くの市民が心をこめて折った折り鶴を持ち寄り「反核・平和おろづる市民のつどい」を開いてきました。

被爆70年を迎える今年、石川県原爆被災者友の会結成55周年を記念して、被爆の実相を広く普及させるために映画『アオギリにたくして』上映会&ピースライブを開催しました。

アンケートでは、「被爆した女性の被爆後の苦悩、心の葛藤、偏見、差別、悲しみ、ささやかな喜びなど色々なことを、映画を通して知ることができました。大乗寺公園に植えられたアオギリ二世も見に行こうと思います」「大変感動的な映画でした。原爆の理不尽さとそれに立ち向かう被爆者の思いが伝わってきます」。また、映画の統括プロデューサーでもある中村里美さんたちのピースライブについても「歌いやすい曲、心に迫る朗読がとーっても良

かったです。やっぱり歌は会場の皆さんと一体になれる素敵な手段だと思いました。歌を覚えていろんな場面でいろんな人々に歌って広めたいなど強く感じました。幸せな時間をありがとうございました。ありがとうございました」などの感想が聞かれました。

(NPO法人
はだしのゲンをひろめる会
理事 神田 順二)



ピースライブの様子

消費者支援ネットワークの活動

「子どものためのキケン学」 「ヒヤリーハツとーみつけ」を開催

●日時 2015年7月20日(祝)・8月2日(日) (全2日間)
●会場 金沢市玉川こども図書館

この事業は金沢市からの委託を受けて「金沢市消費者教育セミナー」として開催し、市内の小学4〜6年生15名が参加しました。

講師には(株)畑村創造工学研究所・危険学プロジェクトグループ(8)グループ長の原秀夫氏をお迎えし、1日目は過去に起こった大型自動回転ドアや自転車での事故の再現動画などを見ながらお話を聞き、実際に子どもと同じ大きさの粘土を滑り台の上から落とす実験やカードゲームを通して、身近にある危険についてみんなで楽しく勉強しました。

2日目は「ヒヤリーハツとー」した経験を持ちより、思い思いの形で夏休みの自由研究にまとめました。子ども達からは危険の想定や防止についてたくさん意見が出され、子ども達の想像力の豊かさに驚かされました。

アンケートでは「自分の周りで起きたケガは防げると知って、へーと思いましたが」「実験して身の周



講師の原秀夫氏



粘土を使った実験の様子



石川県内の協同組合紹介

5

北陸労働金庫



▲北陸労働金庫 石川県本部 柚木 本部長

▲石川県生協連合会 青海 専務理事

2012年の国際協同組合年を機にさらなる協同組合間の交流と連帯をすすめるため、県内の協同組合を紹介するシリーズ。最終回は北陸労働金庫の柚木光石川県本部長にお話を伺いました。



北陸労働金庫石川県本部 柚木光 本部長



石川県生協連合会 青海万里子 専務理事

青海 10月10日に開催した石川県生協連50周年記念式典にご参加いただき、ありがとうございます。「ろうきん」とは石川県労働者福祉協議会の事業団体として一緒に

機会もありますし、県生協連のメインバンクが「ろうきん」ということもあつて日頃からお世話になってます。まずは労働金庫の歴史からご紹介ください。

柚木 市民が生活費を借りることができるのは高利貸か質屋くらいだった戦後すぐの1950年に、勤労者が必要なお金を自分達で出し合おうと労働金庫が誕生しました。1953年に労働金庫法が制定されて協同組合の仲間入りをした「はたらく人の福祉金融機関」です。
青海 生協の場合は2008年に生協法が改正されて県域を越えた合併ができるようになりましたが、労働金庫は統合が進んでいるのですね。

柚木 はい、2001年に富山・石川・福井が統合して北陸労働金庫になりました。現在は会員団体が約2000団体、36万人の組合員がいます。全国には13の労働金庫がありネットワークを組んでいます。

青海 勤労者や労働組合の人しか対象ではないイメージがありますが、生協連も出資して利用しているのですね？

柚木 もちろんです。労働金庫法で定められている会員は、その労働金庫の地区内に事務所がある労働組合、第2項には消費生活協同組合及び同連合会が明記されています。他にも国家公務員や地方公務員の団体、健康保険組合や共済組合、私立学校振興・共済事業団なども会員です。

青海 私も「ろうきん」の口座を持っているのですが、以前から比べると提携ATMが増えたとしコンビニも利用できるので随分と便利になりましたね。テレビでコマーシャルをしている車や住宅ローンを生協の組合員が利用することもできますか？

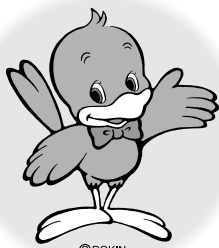
柚木 近畿労働金庫では関西の地域購買生協と連携した取り組みを進めているそうですから、北陸でも「ろうきん」の金融商品やサービスを生協の皆さんにご案内できたらと思っています。

青海 組合員の皆さんにとっては選択肢が広がるわけですから、それは

楽しみですね。昨年6月には日本生協連と全国労働金庫協会が「緊急災害対策等に係る相互連携協定」を締結したとお聞きしています。「ろうきん」としては他にどんな社会貢献に取り組んでおられますか？

柚木 阪神・淡路大震災や先の東日本大震災の発生時には特別融資や災害遺児支援策などに取り組みました。働く仲間を支える活動としては「生活応援運動」を展開して多重債務の相談やライフプランセミナーなどを行っています。またNPO・ボランティア団体への助成金支援も継続して取り組んでいます。

青海 「ろうきん」から助成を受けたというNPO団体の話は多数聞いています。コップいしかわにも地域活動助成金という制度がありますし、全労済にも地域貢献助成事業があります。同じ協同組合・生協の仲間として、地域づくりを担うNPOや市民団体を応援する活動や災害時の取り組みなど、連携していけることが増えたらいいですね。



ろうきん イメージキャラクター